

いわみざわの民話

第34回

いわみざわの民話は、平成9年に「いわみざわの民話」刊行委員会が発行しました。

お茶の水の水①

岩見沢のあたりは、1万年程昔は海であつたらうといわれています。地勢の僅かな動き、噴火灰の堆積、草や木の積み重ね、河川が運んできた土砂などが何百年も何千年も続いて今のような地形に近いものになつたといわれています。

開拓に入った人々は、なるべく小高い土地で稔りの良い、水の便利な場所を求めて家を建てて住んでいました。しかし、原野の方は泥炭地帯です。水があつても赤い泥炭水でとても飲めるような水ではありません。どこを掘ってもすぐ水が湧き出ますが、どれも、どの井戸も赤い「かなげ」臭い水で

「かなげ」とは...水中に溶けて含まれている鉄分。また、そのにおいや味。



した。半日も桶にとつて置くと油が浮いてくるような水でした。人々は雨が降ると、たらいや桶を出して雨水を溜め大切に使いました。たくさんの開拓者が入らなければ、土地はひらけません。しかし、水がなくて開拓に入ってくる人がいないのです。

早く開拓に入った人の中で権四郎という人は、何とか良い水のある場所を捜していました。あちこちと土地の様子も調べてみました。毎日畑の仕事が終わると水捜しの仕事をし、夜は調べた場所を基として図面をつくりました。もともと神様や祖先を敬う立派な人であつたので、毎朝神仏に1日の幸福を祈り、夕方には、1日の無事を感謝しました。

《続く》

第35回は「お茶の水の水②」を紹介し
ます。

発行・編集 岩見沢市総務部秘書課広報係

ひとの動き 平成24年11月30日現在	
●住民基本台帳	人口 総数 88,744 人(前月比 - 96)
	男 41,627 人(前月比 - 32)
	女 47,117 人(前月比 - 64)
世帯数	42,555 世帯(前月比 - 12)

住民基本台帳法の改正で、7月から人口、世帯数とも、外国人を含んでいます。

この広報紙は道産間伐材配合紙を使用しています。

岩見沢市役所

☎ 068-8686 北海道岩見沢市鳩が丘1丁目1番1号
☎ 0126-23-4111 ㊚ 0126-23-9977

ホームページ <http://www.city.iwamizawa.hokkaido.jp>

▶救急当番医ガイド ☎ 0126-23-5153
▶消防テレホンガイド ☎ 0126-24-0119

広報紙は緩じておきましょう